

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	13	課題区分	C	令和4年3月17日	
横断的な課題	松本地域の特色を活かした、2050ゼロカーボンの達成に向けた取組					松本地域振興局	
地域重点政策							
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	林務課	
事業名	脱炭素社会に向けた地元木材製品等普及拡大事業				電話	0263-40-1928(直通)	
				E-mail	matsuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	松本地域の木工製品等の普及拡大によるCO2排出量の多い人工素材からの転換					
	現状と課題	日常で多く使用されている人工素材による製品は化石燃料を原料とし、いずれ枯渇することが予想される。また、精製に至る経過においても多量のエネルギーを必要とし、地球温暖化に拍車をかけている。 このような状況にあっても、手軽さを求め人工素材の製品を手にとってしまう状況がある。					
	内容 (変更後の内容)	暮らしの中で身近にある主に海外由来の人工素材の製品を、再生可能な地域資源である木材製品等に転換していくために、ゼロカーボンの観点で、地元の木材等を使用した家具や木工芸品、漆器等の普及拡大に向けた取組を推進する。 ・展示用木工品等を借用又は購入し、普及を図る。 ・松本合同庁舎及び市村庁舎(予定)における木工品等展示と地元作家等の紹介 ・展示用木工品等を公共施設に展示し、来客者が見て、触れることを通し、自然素材の良さを体感してもらう。また、当該活動の取り組みをホームページの掲載やブログを通して行う。					
	事業期間	令和3年6月		～	令和4年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	県産木工製品等展示事業	麦わらストローは購入し、木工製品は製作者から借上げ、松本合庁及び市町村施設に巡回、展示した。	170,300	麦わらストロー、木工製品、展示品盗難防止器具購入			
	県産木工製品等展示事業		9,964	木工製作者への展示依頼切手代			
	合計		180,264				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	展示日数(令和3年11月から令和4年2月)		120日	107日	○ 達成		
	展示会場(松本合庁県民ホール及び市村施設)				○ 一部達成		
					● 未達成		
事業実績・成果	11月から2月まで、松本合庁と市村の計8施設で15団体の木工製品の展示を行うとともに、福祉施設で生産された麦ストロー900セット(1,800本)の無料配布を行った。当取り組みについて、新聞記事に4回掲載され、地元ラジオ局で紹介されるなど、報道機関の協力を得て住民への普及啓発ができた。						
今後の方向性	今年度の事業により、木工製品製作者とのつながりができたので、引き続き、協力を得て木材利用の普及啓発を行い、脱炭素社会に向けた取り組みを進めたい。						